

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 一般科保健体育 (職)教授 (氏名)門多嘉人

取組状況	
教育	<p>①授業前半において準備体操とともに、トレーニングを取り入れることができた。</p> <p>②年間で一人1回ずつ授業開始時の準備体操を担当した。学生たちは、それぞれの種目に合わせて準備体操やストレッチングをおこなっていた。</p> <p>③バスケットボールのシュートについて、実際の自分のフォームをみることによって技術向上に利用することができた。</p> <p>④学生たちとのコミュニケーションを多くとった結果、授業中も学生たちからルールや技術に関する問いかけもみられた。</p>
研究	<p>①バスケットボールの研究については、今年度は検証をおこなうための資料収集をおこなった。</p> <p>②新体カテストの結果から、1年生から3年生まですべての学年において、筋力・筋持久力、心肺持久力が全国の高校生に比べると顕著に低いということが判明した。特に、心肺持久力が顕著に低いことがわかった。</p>
社会貢献	<p>①OPC講座 「中学生のためのバスケットボール教室」 約50名の中学生の参加があった。</p> <p>②地域貢献 学校施設開放業務 事務室と連携を図りながら学校体育施設の開放事業をおこなった</p> <p>③バスケットボール界への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人東京都バスケットボール協会 (指導者育成委員会、総務委員会) ・一般社団法人関東学生バスケットボール連盟 (代議員) ・東京学芸大学女子バスケットボール部コーチ